



後藤店長(左)と高橋分会長

「ハアッ!ハアッ! 疲れた! 運動不足だな これ以上走ったら 倒れちゃうよ」

「おいしい」の言葉が励みになります。これからは地域のみなさんに愛され、みなさんの笑顔に役立てれば」と後藤

井草分会御用達の店 鮮度抜群の料理目白押し

- 【営業時間】17時~25時(金・土・祝前日は26時まで)
【定休日】年末年始以外無休。
【店舗】下井草3-41-5ドミール下井草2F(駐車場なし)
近所にコインPあり
☎6913-5425

「杉並・書記・喜多正之通信員」鮮魚の刺身が特におすすめ。淡菜房(たんさいぼう)は下井草駅南口から徒歩1分程度、駅の近くのお店です。店長の後藤さんが毎日、調

布の市場に仕入れにでかけるほか、豊洲からも仕入れて旬の魚を提供しています。手頃な価格で鮮度抜群の味を楽しめます。刺身以外もその日入荷の食材を使った料理が目白押し。ホウレンソウのサラダはみずみずしく、自家製くんせい玉子入りポテトサラダはしっかりと自家製チャーシュー入り。自家製チャーシューの釣果がテーブルにあがることも。「みなさんの

料理が並びます。木のぬくもりを感じさせる店内は落ち着いた照明のもと、ジャズ調の音楽が控え目に流れます。カウンターと座敷の席があり、宴会の定員は最大40人。地元・井草分会の行きつけのお店です。分会の若手交流会はこの店が定番。時には釣り好きの高橋分会長の釣果がテーブルにあがることも。「みなさんの

たんさいぼう 淡菜房 下井草駅 徒歩1分

赤ちん (659)



忘れえぬこと

敗戦で状況が一変 二度と戦争させない



造園 松本英男

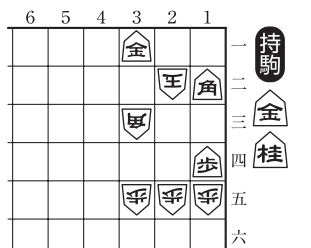
日本が第二次世界大戦で敗戦になって早73年。私は1934年に現在の中国、満州国大連に生まれました。御祖父さんが日本で鉄道の仕事をしていたことから、南満州鉄道の開発事業に声が掛かり渡航し、父も同様に満鉄に勤めて

戦になって早73年。私は1934年に現在の中国、満州国大連に生まれました。御祖父さんが日本で鉄道の仕事をしていたことから、南満州鉄道の開発事業に声が掛かり渡航し、父も同様に満鉄に勤めて

戦になって早73年。私は1934年に現在の中国、満州国大連に生まれました。御祖父さんが日本で鉄道の仕事をしていたことから、南満州鉄道の開発事業に声が掛かり渡航し、父も同様に満鉄に勤めて

取り柄 浅草の東洋劇場に入団。入団当時、演出家から「君は才能がない」と言われ、落ち込み諦めようとした際、師匠の池信一が「今どきあんなにいい返事する子いなから、下手だけ置いてくれ」と演出家を説得。その後、池が劇場を去る時に言った「あれこれ教えなくても分かんないから10年間、デカイ声を出しとけ」との教えを守り、一世を風靡するコメディアンとなった。

詰将棋



チヨット一服(98)

臨時国会で成立した「天皇の即位の日及び即位礼正殿の儀の行われる日を休日とする法律案」で5月1日が祝日になる。すると、祝日法によって、土日も含めると4月27日から5月6日まで10連休になるというが、「大型連休だ」と歓迎しているのだろうか。

本ほん

休みが増えれば収入減になる仲間が多い。非正規雇用の労働者はもっと深刻だろう。しかし正規雇用の労働者にしてみれば、年間所定労働日数が減り、残業計算の基の時間が減る場合があるという。残業代が増えるというのだ。来年だけの話だが、休日が増えることの影響は軽視できないものがある。



前野ウルド浩太郎

前野ウルド浩太郎

腹がよじれるバッタ博士の奮闘記

「バッタに食べられた」とまで言ってしまうほどバッタを愛しており、その熱意は、バッタの触りず

「本部・林孝枝記」「博士」と呼ばれる研究者などは、勉強ができて熱意があれば、結果も自ずと出る。そう思いがちだが、なかなか世知辛い世界のような。研究を生業として食べていける、そんな研究機関等に就職するのは、ほんの一握り。そのチャンスすら掴めない人もざら。運よく就職できても期限付きで、結果が出なければ去らなければならない。定年まで安定したポジションで研究をするためには、運も実力も兼備しなければならぬ険しいものだ。今回紹介するのは、そんな「博士」が自身の体験をまとめたもの。著者は、「バッタに食べられた」とまで言ってしまうほどバッタを愛しており、その熱意は、バッタの触りず